

これまでの具体的な審議内容（令和2年度）

第一回学校再編審議会

1. 茂原市における小中学校の適正規模

小学校 12学級以上18学級以下（1学年2～3学級）
 中学校 9学級以上18学級以下（1学年3～6学級）

※「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」（文科省）に準じて、教育委員会会議で決定（H27.3）

2. 学校規模ごとの基本的な方向性（茂原市学校再編基本計画）

適正規模を 満たさない学校 (R2)	2020(R2)		2025(R7)推計		基本計画による考え方 (学校規模ごとの基本的な方向性)
	児童数	学級数	児童数	学級数	
西小	208	9	188	6	増加が見込めなければ速やかに統廃合
鶴枝小	166	7	129	6	増加が見込めなければ速やかに統廃合
本納小	167	6	129	6	増加が見込めなければ速やかに統廃合
新治小	37	5	30	4	速やかに統廃合
豊岡小	188	7	130	6	増加が見込めなければ速やかに統廃合
早野中	177	6	128	6	減少する見込みなら統廃合等

第三回学校再編審議会

3. 第二次実施計画における再編の枠組み（主な意見）

○本納小、新治小、豊岡小関連

再編の枠組み	再編後の学校の位置
本納小・新治小の統合	本納小新校舎(本納中敷地内)
本納小・新治小・豊岡小の統合	本納小新校舎(本納中敷地内)

《審議内容》

⇒ 新治小を最優先に、
段階的な統合を目指す

○早野中関連

再編の枠組み	再編後の学校の位置
南中・早野中の統合	南中

⇒ 早野中の生徒数や
部活動の状況を鑑
みると統合はやむ
をえない

○西小、五郷小、鶴枝小関連

再編の枠組み	再編後の学校の位置
西小・五郷小・鶴枝小の統合	早野中(南中統合後)、3校の中心の位置
五郷小・鶴枝小の統合	早野中(南中統合後)
鶴枝小・中の島小の統合	水害の少ない両校をはさむ新しい場所
西小の分割	茂原小、萩原小、五郷小、二宮小

⇒ いずれも学区の見
直しを要する※多
大な時間を要する

第四回学校再編審議会

4. 第二次実施計画における具体的な再編方法

1. 本納小学校と新治小学校の統合

使用校舎	本納小学校（本納中学校敷地内）
通学区域	現行の両小学校区を合わせた区域
統合時期	
課題	遠距離通学者の対策 本納小・本納中の小中一貫教育

《審議内容》

⇒ ・できるだけ早期の統合を目指すべき
(R3.9、R4.4、R5.4)
・スクールバスを導入すべき

2. 本納小学校と豊岡小学校の統合

使用校舎	本納小学校（本納中学校敷地内）
通学区域	現行の両小学校区を合わせた区域
統合時期	
課題	遠距離通学者の対策 本納小・本納中の小中一貫教育

⇒ ・具体的な統合時期は決められない
・継続審議すべき
・統合時期の目安は示すべき
・本納地区3小学校は第一次実施計画
で統合は決定している
・両校とも適正規模を満たしていない

3. 南中学校と早野中学校の統合

使用校舎	南中学校
通学区域	現行の両中学校区を合わせた区域
統合時期	
課題	通学路の整備

⇒ ・一小一中の関係は解消すべき
・部活動の状況を考慮し、早期に統合
すべき
・保護者の意見を聞いて、統合時期を
検討する

4. その他

適正規模を 満たさない小学校	西小学校、五郷小学校、鶴枝小学校
学級規模の 適正化の方策	学区の見直し

⇒ ・第二次実施計画では、上記(1～3)
が優先事項